

臨時休業中に届いた高校等からのチラシをたくさん配布しますが、記載されているイベントには中止や日程変更、Web配信に変更されているものもあります。また、期日が過ぎているものの中にも、日程を延長してWeb配信されるところもあります。詳細については必ず各校のホームページで確認をするようにしてください。

授業再開、進路活動も待ったなし！

今年は高校受験がどのように行われるのか、出題範囲がどうなるかなど、わからないことばかりで不安もいっぱいあるかもしれません。しかし、不安があろうがなかろうが、**今からできることはしっかりとやっておきましょう**。準備をしっかりとすれば、いざというときに行動に移すことができます。

皆さん、**“12月に受験校を決め、2月から入試が始まる”**というつもりでいてください。

今からできることとは・・・

① どんな高校があって、どこが自分に合っているのかを見つけること

学校説明会が行えない状況で、当初予定されていた私学フェアや公立高校合同説明会などのイベントも次々と中止や延期になっています。しかし、**高校のホームページ**を見るだけでもその学校の情報を得ることは出来ます。また、多くの学校で**WEBによる説明会や相談会**を実施しているところがあります。WEB配信と言ってもいつでも自由に見られるのではなく、日時が決まっていて申込制のものもありますので、出遅れることなく、こまめにホームページをチェックするようにしましょう。

今のうちに行きたい学校をいくつか決めておいて、説明会や体験会が出来るようになつたらすぐに申し込みが出来るように準備しておきましょう。

② 1・2年の勉強の復習

授業が本格化するまでの2週間は特に、時間を見つけて（作って）復習をし、苦手を少なくしておきましょう。もし、**入試の出題範囲で3年の学習内容の部分が縮小されることになれば、1・2年の学習内容からの出題の割合が高くなるかもしれない**ということです。

今週は、休校期間中にHPにアップされていた「RUN 第2号～第9号」もまとめて配布します。既にすべて読んでいる人もいるかもしれません、もう一度読み直して確認をしてください。また、まだ読んでいない人は必ず今週中にすべてを読んでおくようにしてください。前回の続き「公立高校の入試制度・その3（前期選抜における部活動特集）」は次週発行の第11号に掲載します。



今月末に、 “第1回進路希望調査” を配布します

前回の“プレ調査”とは違い、これから的是望調査は京都市で一斉に行うもので、学校名だけでなく、学科やコース、受験形態（公立なら前期・中期、私立なら専願・併願）等の記入もできる限り書ける方が良いです。そのために、進路だより等をしっかり読んで、入試制度について理解を深めておいてください。

☆今週のお知らせ☆

…配布物やイベントの情報はここで確認

配布物（次回登校日）

「京都明徳」6/20(土)ミニオーブスクール（ウェブ開催）のお知らせチラシ …HPから申込が必要です
6/26(金)17時～、7/26(日)10時～もイベント開催の予定です（実施形態は後日連絡）

掲示、伝達

※案内チラシが必要な人は、担任または石井に連絡ください。

「ask 京都アートスクール」（美術系予備校）夏期講習等の案内 …詳細は美術科、進路またはHPへ
美術系学科（市立銅駒美術工芸、府立亀岡、京都芸術、京都精華学園）は実技試験があります

～イベントは中止や変更になる可能性もあります。開催の有無はHP等で確認してください。～

※コロナウイルス感染拡大防止のため、Webによる相談会や学校紹介の動画配信等、各校で工夫された取組をされています。

進路希望調査に書いている高校のホームページはこまめにチェックしておくようにしましょう！